

事業名	地域間交流促進プログラム事業
1. 事業目的 本プログラムは、海外への訪問・視察及び当地の人々との文化交流や意見交換等を通じて、日本とASEAN 諸国及びインド、スリランカとの政治経済・文化交流等における現状と課題の理解を深め今後の地域間交流促進の契機とするとともに、地域の国際化を担う地方公務員及び地域国際化協会職員等の国際感覚の養成を図ることを目的とする。	
2. 事業概要 ◆実施期間 令和4年8月17日（水）～27日（土）を予定 【国内3日間、海外8日間】 ◆実施場所 シンガポール ◆事業効果 国内研修において訪問国の予備知識を学び、その予備知識を持って訪問国内の様々な機関を訪問し、日本と訪問国間の関係の現状と課題の理解を深め、地域間交流の促進の契機となるとともに、地域の国際化を担う人材の育成に役立つ。	
3. クレアと自治体の役割 【自治体】 ・研修への参加及び報告書作成 【シンガポール事務所】 ・海外研修の企画・調整・運営全般（全国市町村国際文化研修所（JIAM）、地域国際化協会連絡協議会との共同実施）	
4. 自治体負担経費見込み ①国内研修における研修費、食費、研修生活動費 ②国内研修場所から国際空港までの交通費、往復分の海外航空運賃、海外における移動費、行程中の宿泊費、行程中の食費、視察先入場料など 計 約40万円/人	
5. 前回実施実績 ◆実施期間 2019年8月28日（水）～9月7日（土）（11日間） ※2020及び2021年度は新型コロナウイルスの影響により中止 ◆実施場所 シンガポール、マレーシア ◆参加者数 15名（地方自治体、地域国際化協会の職員等）	

令和4年度 海外研修のご案内

社会・経済の国際化の進展や人口減少などにより地域の課題が多様化する中、自治体においては多文化共生や地域特産品の海外取引などの取組が求められるようになってきています。また、地球温暖化や感染症など、国際社会全体に関わる課題についても自治体は注視しておく必要があります。このような国際的な動向に迅速に対応していくためには、情報をリアルタイムで幅広く収集・分析できる国際感覚と理解力が必要です。

JIAMでは、国内での講義・演習後、海外に赴き、多くの気づきや異なる文化への理解を深める体験型の海外研修を実施しています。海外では各コースのテーマに沿った専門家の指導を受けながら、現地における見学や調査、意見交換を通じ、国際感覚の醸成や多面的な政策形成能力を養成します。

※新型コロナウイルス感染症の影響で直前に中止となる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。

JIAM海外研修の特長

◆ 現場にこだわったプログラム内容

それぞれのテーマに応じた都市や視察先を選定します。視察先では、その現場で働くスタッフ等との意見交換を通して、生の声を聞くことで理解を深めます。

◆ それぞれのテーマの専門家が同行し、指導します！

テーマに沿った知識を持った専門家が同行し、その指導のもと、現地にて視察や調査、意見交換を行います。日々「ふりかえり」の時間を設け、同行講師の助言や指導を受けることにより、知識を定着させながらさらなる理解を深め、政策形成能力や実行力の向上を図ります。

◆ 各分野で活躍している講師による事前研修

国内での事前研修において、各分野で活躍している講師による講義を受け、また、グループ討議や海外事情の事前調査を積極的に行うことにより、海外での研修の理解をより深めます。また、それらを通じて人的なネットワークを築くことができます。

◆ 3研修の中から選択することができます。

自治体における課題や職員の育成方針等に応じて、3研修の中から選ぶことができます。

1. グローバルな視点で地域経営を学ぶ～多様な主体を活かす～ (国内+海外) (北米)

4日間の国内研修において、事前学習を行った後、北米に赴き、同行する専門家の指導を受けながら、自治体経営、都市計画、交通、環境、観光等において特徴ある取組が行われている現地の行政機関や関係団体等を訪問し、実地調査や意見交換を行います。

(日程) 令和4年8月23日(火)～9月5日(月)

【国内4日間、海外10日間】(定員20名)

(研修のねらい)

- *行政、NPO、大学等、多様な主体によって行われている北米各地のまちづくりの取組について学ぶとともに、訪問地における行政の役割、地域経営手法について理解を深める。
- *北米の事例を通して、多面的にまちづくり施策を企画立案できる能力の向上を図る。

(視察先) アメリカ合衆国

(ワシントン州シアトル及びオレゴン州ポートランドを予定)

(令和元年度視察先：アメリカ合衆国オレゴン州ポートランド、ベンド)

(同行講師) 京都府立大学公共政策学部 教授・博士 川勝 健志 氏

(費用) 国内研修費約1.6万円+海外研修費61万円



ポートランド市で、自治会の代表者からneighborhood associationの説明を受ける様子(令和元年度)

6 研修受講に要する経費

以下の受講経費は、全て標準額です。受講決定通知の時点で変更となる場合がありますので、ご留意ください。

- ・受講経費は、受講決定通知に記載する期間内に、指定口座へお振り込みください。
- ・受講決定通知をもって請求書に代えさせていただきます。
- ・下表記載以外の研修については、別途お知らせします。

海外研修

(単位:円)

研修名・期間	研修費	食費	研修生 活動費	海外研修費	教材用 図書費	合計 (実費分除く)
グローバルな視点で地域経営を学ぶ ～多様な主体を活かす～(国内+海外)(北米) 14日間	5,200	8,650	2,300	610,000	研修内容により 実費額を負担 いただきます。	626,150
持続可能なまちづくり(国内+海外)(欧州) 14日間	5,200	8,000		600,000		615,500
自治体の海外戦略～活力あるアジアとの地域間 交流促進～(国内+海外)(アジア) 11日間	3,900	6,000		390,000		402,200

※海外研修費については、総務省において、特別交付税による財政措置がなされる予定です。

国際文化研修、公共政策技法研修、政策・実務研修、幹部職員等研修、市町村長・議員等研修

(単位:円)

研修名・期間	研修費	食費	研修生活動費		教材用 図書費	合計 (実費分除く)
				実地研修等		
2日間の研修	2,600	2,650	2,300	実地研修を行う 研修においては、その 研修内容により 実費額(現地 見学案内料 等)を負担い たいただきます。	研修内容により 実費額を負担 いただきます。	7,550
3日間の研修	3,900	4,650				10,850
4日間の研修	5,200	6,650				14,150
5日間の研修	6,500	8,650				17,450
9日間の研修	11,700	16,000				30,000
11日間の研修	14,300	20,000				36,600
多様な社会を生きる「次世代」の育成 ～外国につながる子供たちへの学習支援～ 5日間	◎6,500	8,650				17,450
多文化共生の地域づくりコース 5日間	◎6,500	8,650				17,450
災害時における外国人への支援セミナー 3日間	◎3,900	4,650				10,850
多文化共生の実践コース(インターバル研修) (前期3日間+後期3日間) 6日間	◎7,800	◇9,300				19,400
外国人が安心して医療を受けられるための環境 整備 2日間	◎2,600	2,650				7,550
外国人相談窓口の運営 3日間	◎3,900	4,650				10,850
消防職員コース ～非常時における外国人とのコミュニケーション～ 17日間	22,100	32,000				15,000
次世代を担う若手職員育成研修(インターバル研修) (前期3日間+後期(オンライン)で実施)1日間) 4日間	5,200	4,650	研修内容により 実費額を負担 いただきます。	12,150		

※◎については、一般財団法人自治体国際化協会(CLAIR)から助成される予定です。

詳細については、一般財団法人自治体国際化協会多文化共生部(TEL 03-5213-1725)までお問い合わせください。

※◇については、実地研修を行う場合は記載額を上回ることがあります。

※市町村議会議員特別セミナー及び町村議会議員特別セミナーにおいては、集合研修と並行してオンライン方式を予定しており、オンライン参加費として2,000円の受講経費をご負担いただきます。